

本屋ですけ2015.0.1

にゃわら版

理系が選ぶ
オススメ本!!



No.12 Take Free

にゃわら版は文芸フェスのサポーターです!

どうしても理系っぽい本は 読まず嫌いしちゃう...

それなら理系の人に関してみよう...というワケで、
大の本好き立教大学理学部 工藤光子先生に
オススメ本を聞いてきました。しかも「サイエンス
っぽいものも(雑)」とリクエストしちゃった。

● ● 工藤先生からの一言! ● ●
現代の科学技術をもとに作家さんが
「ほほほ〜」という方向に膨らませた本と、
その分野の研究者はわかるけれど、
普通の人には想像できないところを
小説で疑似体験させてくれる。
というものを選んでみました。と
とっても面白い選書です!

ワドウポイントに
注目してネ!



ワドウポイント

篠田節子著 朝日新聞出版 ¥2100+税

みずみずしくキレイなカット野菜は本当に
安全か。「工場」という閉鎖的な中で起こる
“生産”の裏側にせまる。社会派サスペンス。
◀ワドウポイント▶

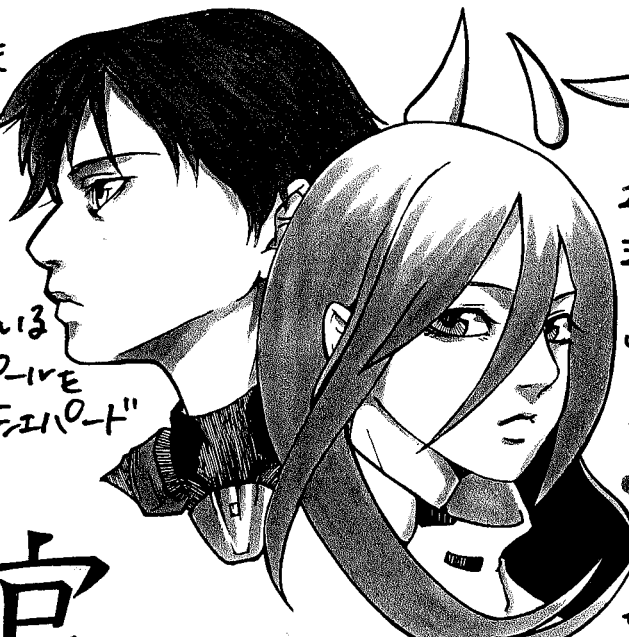
この通りだろうなと思うところと、そこまではまた
到達していないかとも思うところはあま
りけれど、便利に食べられる
サラダに行く末はここ
感じさせてくれます。

◀ワドウポイント▶

どちらも名作のちよっととっつき
にくい文章がもしあれば
50ページくらい我慢して読む
と、グイグイ引き込まれます。
9.11以降のテロとの戦いの
大量殺戮を引き起こす
“虐殺の器官”その中にいる
と思われぬ謎の男ジョン・ホーバート
を追って、米軍大尉クラヴィス・シェパード
はフェイクと向かう。

虐殺器官

伊藤計劃著 ハヤカワ文庫 ¥720+税



「毛」

21世紀後半、「管理社会」が
進み、人々が健康に寿命を
向えられるようになり、見せか
けの優しさや思いやりにな
らなくなる世界。
“人の生き死に”とは...?

● ● ◀ワドウポイント▶ のま ● ●
そう、こういう世界が来ちゃう
かも? 私たちこういう世界を
望んでる? と自問してきたい。

DAWN

平野 啓一郎著 講談社文庫 ¥876+税

個人は分人の集合体。
それをすべて知ることが「真実の愛」。
“ドーン”は希望の「夜明け」か?... それとも...

● ● ◀ワドウポイント▶ ● ●
コミュニケーションツールの発達と人間のコミュニ
ケーションの変化を想像した作品としては秀逸。
“個人”が“ハロー”になつていくという時代が
来た時に分人主義という考え方もアリかも!

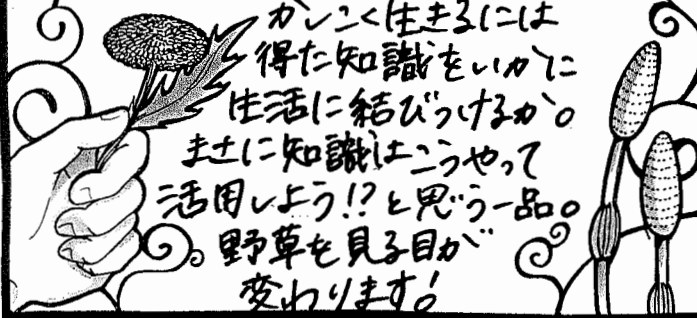
植物図鑑

有川浩著 幻冬舎文庫 ¥686+税

ひよわなことから植物オタクなイケメンを拾ったさやかの風変わりな同居生活がはじまる“美味しい”特捜小説。

＜クドウポイント＞

カネく生きるには得た知識をいかに生活に結びつけるか。また知識はこうやって活用しよう!? という一品の野草を見ず目が変わります。



原発クライシス

高嶋哲夫著 集英社文庫 ¥838+税

日本海のある海岸。世界最大の原子力発電所がテロリストに占拠された!? 3.11以前に書かれた「クドウポイント」・・・「災害サスペンス」の事故がおこればどうなるか。という原理と状況(運営や人の生活込み)で「福島」の原発事故がどのレベルだったか考えられる本。著者は元原子力研究員という経歴から、(どう)に本当のところが書かれていると想像します。



法医昆虫学捜査官

川瀬七緒著 講談社文庫 ¥770+税

腐乱した焼死体の体内に。ウジでできた玉が見つかる! 法医昆虫学捜査官 赤坂が昆虫の生態から事件を解決に導く!
 ＜クドウポイント＞・・・こんな素敵(?)な研究者は今時生き残らないはずだが、魅力的な研究者が活躍するということ。せむ。



増補 日本語がとびとま

水村美苗著 ちくま文庫 ¥880+税

グローバル化が進み、英語(普遍語)の世紀に入った今、現代人にとって言語とは日本語とは何か。

＜クドウポイント＞

この本の論理展開ならば「理系研究者も文系の研究者を認めるのはないでしょうか。これが「学問」じゃないと。



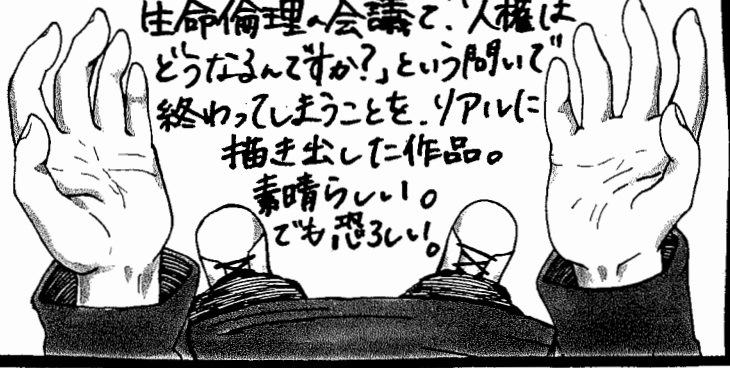
わたしは離さないで

カズオ・イシグロ著 ハヤカワ文庫 ¥800+税

「提供者」と呼ばれる人々が暮らす施設「ヘルシム」とは一体何なのか...?

＜クドウポイント＞

生命倫理の会議で「人権はどうなるんですか?」という問いで終わってしまうことを、リアルに描き出した作品。素晴らしいのも恐ろしい。



・・・てんすけのかいぬし・・・

自分と分野のちがう人と話すのは面白いなあ。と工藤先生とお話して改めて思いました。そして、そういう人と本のことを話せばなら尚更です。どうしても自分だけが「と、同じようなジャンル」の本も読む「がち」です。分野のちがう人にオススメしてもらった本が、「読んでみたら意外と楽しく読めちゃった」というのは新たなジャンルも読めよ! という発見です。これ(積読!!)も増えしましょ...。せむ。みなさまも本のオススメ合っして下さい。そして、せむ。私とてんすけにも教えて下さいね!

Twitter: @densuke.neko